

環境首都を目指す元気な水俣再生計画

都道府県名	熊本県	
作成主体名	水俣市	
区域の範囲	水俣市の全域	

地域再生計画の概要

水俣市は、水俣病の発生により地域が混乱し、まちが疲弊してしまっただが、水俣病を教訓とした「環境モデル都市づくり」に行政と市民が一体となり取り組んできた結果、平成 16、17 年度環境首都コンテスト総合第一位に輝き、環境学習都市づくりや環境関連産業の芽も生まれている。そこで、さらなる環境首都に向けた取り組みを進めるために、これら新しい芽や住民協働の環境モデル都市づくりをリードする人づくりが必要であることから、熊本大学と連携し、水俣から世界に環境保全の大切さを発信することが出来る担い手を養成することにより、人を基盤にしたまちづくりを充実させ、地域再生を目指す。

適用される支援措置

- ・ 科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム



みなまた環境テクノセンター



環境学習（水俣病資料館）